

オール光ネットワーク共通基盤技術WG（第3回）

@Tokyo

APNに関する事業者ヒアリング

会社概要

設立

2000年6月26日

資本金

133億7,850万円

株主構成

SECOM

50.882%



東京電力パワーグリッド

33.334%



15.784%

環境への取り組み



- ・LEED Platinum (2012年9月～)
※米国グリーンビルディング協会による環境配慮基準、国内初取得
- ・東京都優良特定地球温暖化対策事業所
※商用データセンター事業者として初取得

東京エリア

Scale & Connectivity



CC1

70 MVA
CPU space
41,000sqm
2001~

High Density



CC2

60 MVA
CPU space
15,000sqm
2012~

Business District



DC2

3 MVA
CPU space
2,400sqm
2002~

Suburban



DC3

25 MVA
CPU space
10,000sqm
2008~

Scale & Connectivity



CC3

21 MVA
CPU space
9,300sqm
2024~

西日本エリア 他

Connectivity



KC1

CPU space
90Racks
2020.01~

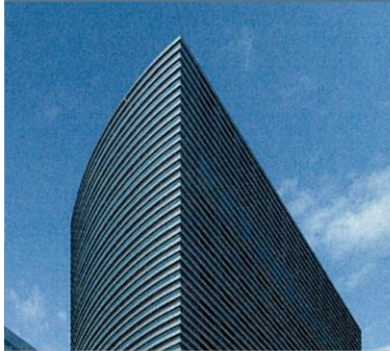
Connectivity



DC12

CPU space
48Racks
2020.04~

Scale &
Connectivity



KDC3

9 MVA
CPU space
2,200sqm
2022.4~

Connectivity



QC1

CPU space
24Racks
2021.11~

Connectivity



HC1

CPU space
26Racks
2023.04~

データセンターの種類

「キャリアホテル(ネットワーク集積型)」「サーバーファーム(サーバー集積型)」に大別される

	キャリアホテル	サーバーファーム	(参考)エッジ
地点	東京・大阪	郊外	どこでも
成立条件	<ul style="list-style-type: none"> ・DC内接続性 <ul style="list-style-type: none"> -IX, クラウドPOP, キャリアNode等 ・キャリアカタログ数 ・DF入線数 ・他キャリアホテルDCとの接続性等 	<ul style="list-style-type: none"> ・スペース・電力(数十MW) ・他DCとの接続性 <ul style="list-style-type: none"> -自社サーバーファームDCとの接続等 	<ul style="list-style-type: none"> ・場所問わず、拠点数を増やせること ・ファイバー入線、ルート等
顧客	xSP, IX, クラウド(POP), キャリア, CDN等	クラウド(サーバ)等	携帯キャリア、クラウド事業者等
分散	難(されていない)	易(されている)	易
賃料	高	安	安

DCIとして検討すべきは、

- ・キャリアホテル間
- ・キャリアホテル⇔サーバーファーム
- ・サーバーファーム間



NW分散しても**利便性が担保**されなければならない。
特にキャリアホテルは**クロスコネク**による**接続がメイン**となっているため、**1つのDCに集まる傾向**があり、分散がしにくい構造となっている

APNに対する疑問点

■ 全国展開した場合の姿は？(最終ゴールイメージは？)

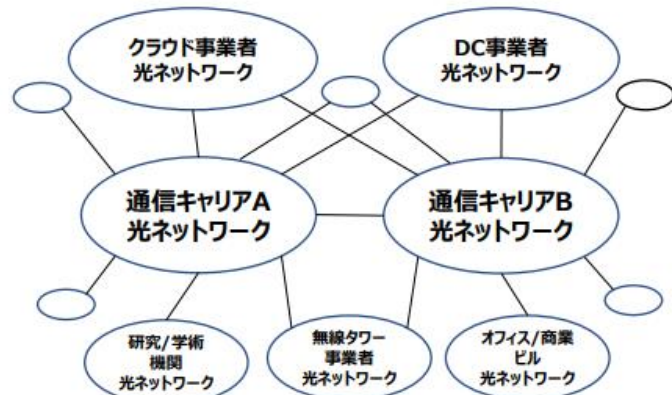
- APNは全国展開？ マネタイズの仕組みは？ 専用線サービス or NaaS(共通基盤技術を活用したAPN上でのサービス展開)？

■ 地方含め、事業者の巻き込み方は？

- 地方キャリアやCATV事業者、ファイバー事業者の立ち位置は？(提供者？利用者？)

■ コストの考え方は？

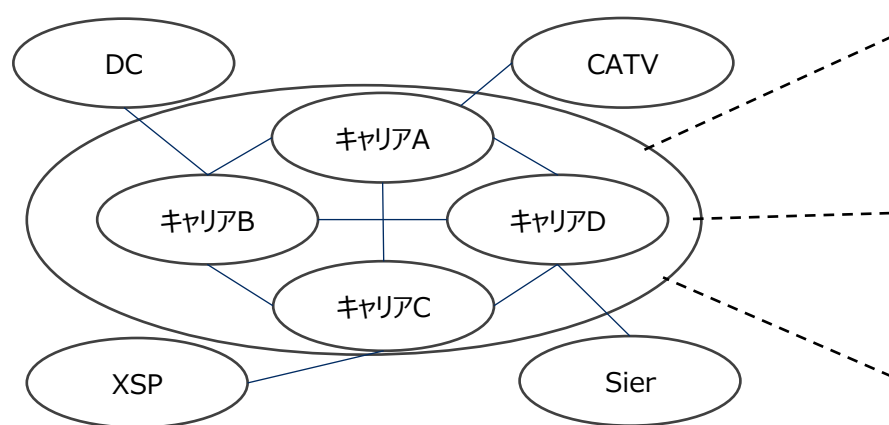
- SDN含め、共通基盤技術を活用してAPNへ接続する事業者に対するコスト負担の考え方



図：複数事業者のネットワーク連携イメージ

共通基盤WG資料より抜粋

共通基盤技術が事業者による相互接続も可能になると想定



APNへの接続ポイントが複数存在
…利便性は？(今までと同じ？)

事業性・役割
…キャリア以外の事業者の立ち位置は？

コスト負担
…共通基盤技術を活用してAPNを利用するためのコストは？
(接続費用・開発費用等は？)

APNへの期待

APNの普及に向け期待すること

■ DF(ダークファイバー)とインターネットの利便性を併せ持つNW

- DFの高品質(低遅延・広帯域)とインターネットが持つ自由度が高いNW

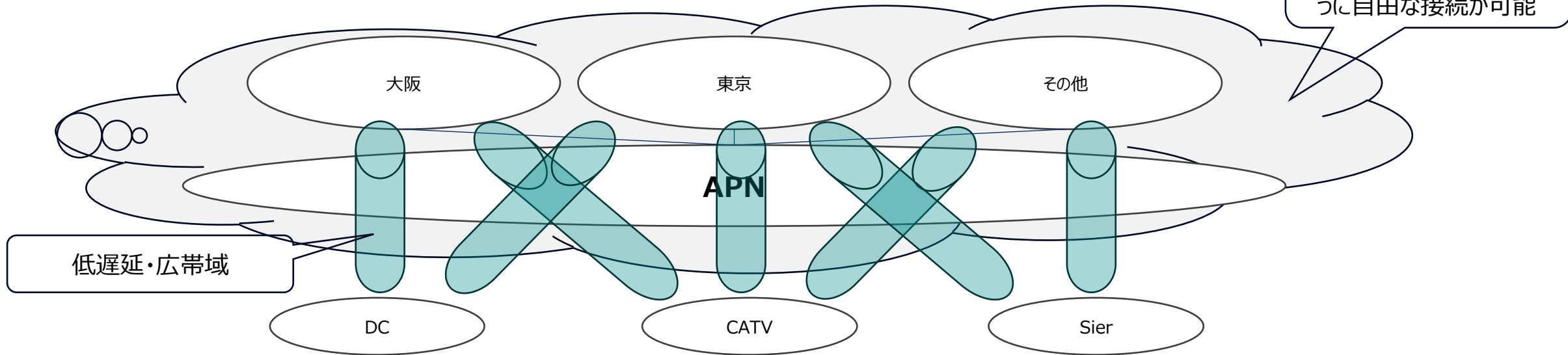
■ 距離に依存しない価格設定

- 距離の差のない価格とすることで、キャリアホテルとなるDCに集積されている事業者が地方等に分散して事業を実施できる

その他

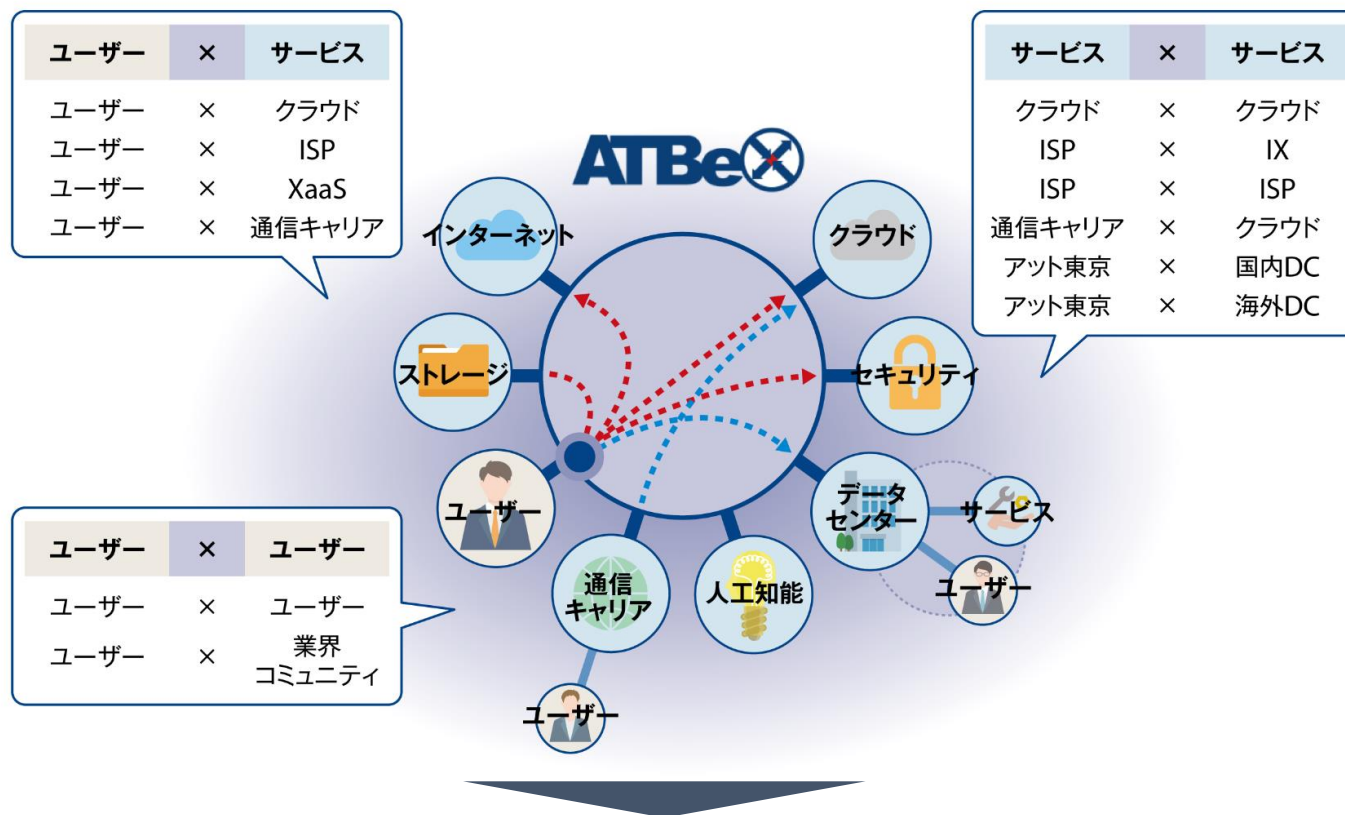
■ データセンターは地方分散するのか？

- 地方の事業者は遅延なく東京、大阪へ接続可能。サービス提供者もわざわざ地方へ行かなくてよい
→優遇措置(税制優遇、助成金等)は必要か？



<参考>コネクティビティサービス –ATBeX–

ATBeX(AT TOKYO Business eXchange、アットベックス)は、メガクラウドをはじめ、さまざまなITサービス、データセンター間接続を、お客さまの要件に合わせてオンデマンドで利用することを可能にするネットワークプラットフォームサービスです。



親和性が高い？ 共通基盤内で実装？



<https://www.attokyo.co.jp/>